

お知らせ
生ごみ電動処理機購入費補助及び生ごみ処理容器無償貸付について

▼対象者

- 町内に居住し、住民基本台帳に登録されている方
- 町内で設置し、維持管理のできる方

○生ごみ電動処理機又は生ごみ処理容器から排出される堆肥化物を処理できる方

▼対象基数

- ・生ごみ電動処理機 1世帯につき1基
- ・生ごみ処理容器 1世帯につき2基

※過去に支給を受けている方は、おおむね10年を経過し、破損などにより使用できない場合が対象となります。

▼申請方法

印鑑を持参の上、環境課又は各総合支所住民福祉課で申請してください。

※生ごみ電動処理機については、必ず購入前に生ごみ電動処理機指定販売店の見積書を添付し、申請してください。

▼生ごみ電動処理機の補助額及び購入方法

補助金額は、購入費の半額（100円未満切り捨て）と

し、3万円を上限とします。購入は、補助金交付決定後30日以内に、生ごみ電動処理機指定販売店で購入してください。

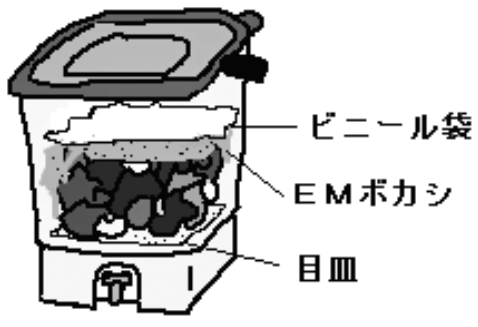
▼生ごみ処理容器の種類

嫌気性生ごみ処理容器

（密閉式で屋内設置可能）

《使い方》

- ① 目皿を入れ、よく水切りした生ごみを入れる。
- ② EMポカシを入れ、ビニール袋で中ボタをする。
- ③ 空気が入らないようにきつちりフタを閉める。
- ④ 下部のコックから液を抜く。

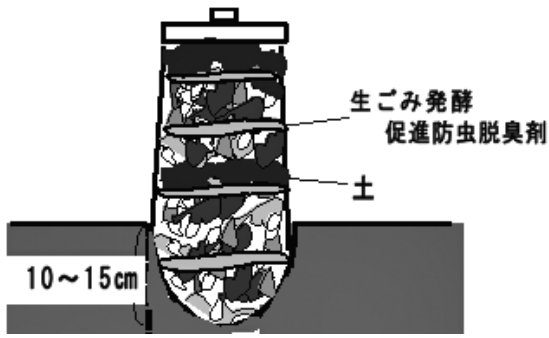


好気性生ごみ処理容器

（庭や畑などの屋外に設置）

《使い方》

- ① 日当たり、水はけ、風通しのよい場所に10～15cmの穴を掘り、処理容器を地中5～6cm位に埋める。
- ② 水を切った生ごみや、庭ごみなどの有機質のごみを入れ、生ごみ発酵促進防虫脱臭剤をふりかける。
- ③ ごみが20cmぐらいの厚さになったら、土を2～3cmの厚さにかぶせる。
- ④ ②～③の作業を繰り返し、処理容器がいっぱいになったら土をかぶせて処理容器を引き上げる。



■申請・問い合わせ

環境課

☎ 893-1160

吾北総合支所住民福祉課

☎ 867-2300

本川総合支所住民福祉課

☎ 869-2112

お知らせ

犬、猫の不妊又は去勢手術事業補助金のご案内

犬、猫の不妊又は去勢手術費用の一部を、予算の範囲内で補助します。補助を希望する方は、手術実施前に申請してください。

補助に関する要件と、補助金額につきましては下記の表のとおりです。

※手術後に申請をされても補助金は交付できませんので、申請は必ず手術実施前に行うよう、ご注意ください。

■問い合わせ

環境課

☎ 893-1160

吾北総合支所住民福祉課

☎ 867-2300

本川総合支所住民福祉課

☎ 869-2112

対象及び要件		補助金額
犬	<ul style="list-style-type: none"> ○飼い主の方が町内に居住し、住民基本台帳に登録されていること。 ○犬の登録が済んでおり、平成31年度の狂犬病予防注射を接種していること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○オス・メス問わず一頭につき一律5千円を上限とする。
猫	<ul style="list-style-type: none"> ○飼い主または飼い主のいない猫を飼養管理されている方で、町内に居住し、住民基本台帳に登録されていること。 ○補助金交付決定後2ヶ月以内又は3月20日のいずれか早い日までに手術が実施できること。 ○一世帯につき2頭を限度とする。 ○飼い主のいる猫については適正飼養と終生飼養に同意し、飼い主のいない猫については耳カットなどの手術済みの明示となる措置を施すとともに、適正な飼養管理に努めること。 	